

第1条 競技会の格式及び名称

Tukuruma Circuit Nasu

Drift Performance Challenge series

第2条 競技種目

ドリフト競技

第3条 開催日

Rd.1 2024年 3月 16日 (土)

Rd.2 2024年 7月 13日 (土)

Rd.3 2024年11月 2日 (土)

※Rd.2以降は日程の変更が発生する場合があります。

第4条 開催場所

つくるまサーキット那須 (栃木県那須塩原市)

第5条 オーガナイザー

360-Racing

オートガレージS

第6条 競技のタイムスケジュール

ゲートオープン	6:00
参加確認受付	7:00 ~ 7:30
車両検査	7:10 ~ 7:40
ドライバーズブリーフィング	7:40 ~ 8:10
初級練習走行 AM 開始	8:30 ~ 8:40
中級練習走行 AM	8:40 ~ 8:50
NA 練習走行 AM①	8:50 ~ 9:00
NA 練習走行 AM②	9:00 ~ 9:10
上級練習走行 AM①	9:10 ~ 9:20
上級練習走行 AM②	9:30 ~ 9:40
初級 AM 審査	9:40 ~ 10:00
中級 AM 審査	10:00 ~ 10:20
NA AM 審査	10:20 ~ 11:00
上級 AM 審査	11:00 ~ 11:40
コース入替整備	11:40 ~ 11:50
初級練習走行 PM	11:50 ~ 12:00
中級練習走行 PM	12:00 ~ 12:10
NA 練習走行 PM①	12:10 ~ 12:20
NA 練習走行 PM②	12:20 ~ 12:30
上級練習走行 PM①	12:30 ~ 12:40
上級練習走行 PM②	12:40 ~ 12:50
初級 PM 審査	13:00 ~ 13:20
中級 PM 審査	13:20 ~ 13:40
NA PM 審査	13:40 ~ 14:20
上級 PM 審査	14:20 ~ 15:00
中級 BEST4 トーナメント	15:00 ~ 15:20
NA BEST8 トーナメント	15:20 ~ 15:50
上級 BEST8 トーナメント	15:50 ~ 16:20

表彰式

※タイムスケジュールはあくまで暫定となり開催時期や

参加台数により変更される場合があります。

第7条 参加資格及び参加時に必要なもの

(1)18歳以上の方は、普通運転免許取得者である事。

※18歳未満の方は、保護者同伴が条件として出場を許可する。

①運転免許所(18歳以上の方)

②エントリー用紙(18歳未満の方は、保護者の署名、捺印が必要)

第8条 クラス区分

ビギナー ・ ミドル ・ エキスパートクラス

車両の規制などは無く自己申告制によるクラス分け

NAクラス

自然吸気車両とする。

※4ローター車両などの特殊な車両に関しては他のクラスへ

変更の打診を行う場合がある。

第9条 クラス別参加制限

ビギナー 初心者であること

※FDJ3、D1ライツ地方戦シリーズに参加した
経験があるものは参加を認めない。

ミドル 中級者以上であること。

※FDJ2・D1ライツシリーズへ参加した経験のある
ものは参加は認めない。

エキスパート 上級者であること。

NA 制限なし

第10条 募集台数

(1)参加受付台数 ビギナー・ミドルクラス10台まで
NA・エキスパートクラス各20台まで

第11条 参加料

(1)各クラス16,000円

(2)定員に達した場合の参加費の返金に関しては事務手数料
2,000円を差し引いた金額が返金額となります。

第12条 参加申込方法

参加受付期間 毎戦出される特別規則書に準ずる。

申込方法①(銀行振込の場合)

指定の銀行口座に入金後、下記申込先に参加申込書を
送付する事。なお、複数名分をまとめて入金した場合は
参加申込書も同時に送付する事。

申込方法②(現金書留の場合)

参加申込書及び参加料を添えて現金書留にて郵送する事。

銀行振込用口座番号

Pay Pay銀行

ビジネス営業部 店番号:005

口座番号 3836286 普通)

口座名義:サンライズサーキット(ド)イベントウケツケ

申込先

〒325-0107 栃木県那須塩原市高林259-1

SUNRISE CIRCUIT 内 事務局

TEL:090-6934-4150 FAX:0287-68-0309

E-mail : 360racing.sunrise@gmail.com

第13条 参加受理と参加拒否について

- 1)参加受理の確認はエントリーリストに参加者名が記載されたら参加受理となります。
- 2)大会開催日より8日前まではキャンセル及び参加料は返金できませんが、7日前より返金はできませんので予めご了承ください。返金の際は、手数料2000円を引いた上で振り込みにて対応になります。

第14条 参加車輛について

参加申し込みの際、主要点検確認項目内容に沿って、走行前までに車輛の点検をお願い致します。ドリフト走行は、普段の走行よりも車・パーツへの色々な負担が大きい走行となるため、パーツの状態(損傷や変形などがないか)・取付けなどの状態をドライバー・整備者が常に点検・確認をし、安全を確保出来る様、ご対応願います。
**※仮ナンバーの車輛では参加出来ませんのでご注意ください。
車検がない車輛は必ず積載車でお越しください。**

第15条 ドライバーの装備

- 1)ヘルメットはフルフェイスかジェットヘル(あごひもがついていて、耳が隠れるもの)を必ず装着する事。またフェイスマスク推奨。
- 2)レーシングスーツまたは長袖、長ズボンで肌の露出がないもの。(材質は難燃性・不燃性が望ましく科学繊維性着衣は避けることが望ましい)
- 3)レーシングシューズまたは運動靴。
- 4)レーシンググローブのみ。(軍手不可)

第16条 車輛規定

- 1)4点式以上のシートベルトの装着必須(取付は適切でボルトの緩み、ベルトに傷がない事)
- 2)4点式以上のロールケージ装着を強く推奨する。ミドルクラス以上の車両にはサイドバーの装着も強く推奨する。(オープンカーは装着義務がある) **※2025年度以降、追走があるクラスはロールバー装着を必須とする。**
- 3)オープンカー、グラストップ等ルーフに強度のない車両は安全面を重視し、3点式以上のロールケージを必須とする。(サーキット特別規定)また走行中はルーフを装着して走行する事。
- 4)ワイパー・灯火類の装備・装着と正常に作動する事。(ヘッドライト、ウィンカー、テールランプの動作確認あり)
※灯火類が正常に動作しない場合は車検不合格とし失格とする。
- 5)車両には消火器を搭載することを強く推奨(消火器本体の損傷または、使用期限が切れている消火器は装着を認めない。またドライバーの着座位置から容易にとり出せる位置に固定する事)
**※ナンバーのない車両には装着必須
※2025年度以降、全車装着とする。**
- 6)牽引フック(純正可)の装着必須
※装着個所明示(矢印ステッカー)については強く推奨とする。
- 7)脱落の恐れのある部品類は外すか確実に固定する事。またエアロパーツ、ウイング等は確実に固定する事。
- 8)各所(バッテリー・サスペンション・ステアリング・ナックルアームなど)純正・純正加工品・社外品問わず、クラックや変形・取り付けボルトなどの損傷は無く、締め付け状態は確実である事。通電しない素材での絶縁策が成されている事。
- 9)フロントバンパー、リアバンパーは必備。
※競技中は原則として装着状態で走行し、万一競技中に破損した場合はこの限りではない。
- 10)油水類の漏れや漏れ跡が無く、クランプ類は適正で確実に取り付けられている事。**※オイル漏れ等の恐れのある車両は走行不可とする。**
- 11)フロントウィンドウスクリーン、サイド(運転席、助手席)は公道で使用許可された認証マークの合わせガラスである事。且つ、ヒビ等がない事。
- 12)燃料タンクを室内に設置する場合、コックピットからスチール製またはアルミ製のバルクヘッドで恒久的に隔離する事。また、ロールケージ構造内に収める事を強く推奨する。
- 13)マフラー音量が120db以下である事。(直管不可)
※地域住民のご理解の下、サーキットは運営しております。
- 14)運転席、助手席ドアが純正でない場合、サイドバー(1本以上)でコックピットが保護されている事。

第17条 車両検査

- 1)車両検査は、タイムスケジュールに従い指定の場所、方法で行わなければならない。
- 2)技術委員または車検委員が不適当と判断した箇所について修正を命ずることができる。修正を命じられた車両は、再度、検査を受けなければならない。

第18条 損害の補償

- 1)参加者及び競技運転者は、理由の有無を問わず、参加車両及びその附属品が破損、紛失、盗難等を受けた場合、各自がその責任を負わなければならない。
- 2)参加者及び競技運転者、並びにヘルパー、スポッター、ゲスト及びオーガナイザーの各役員ならびにコース管理者、会場関係者等が、一切の損害補償に対する責任を免除されていることを了承していなければならない。即ち、大会役員がその役務に最善を尽くすことは当然であるが、もしも、役務遂行等によって起きた損害であったとしても、参加者及び競技運転者、並びにヘルパー、ゲスト、観客、大会関係者の死亡、負傷、及び車両等の損害に対しては一切の損害賠償責任を負わないものとする。

第19条 競技規定

練習走行

- 1)トラブルにより赤旗中断となった場合でも時間の延長はありません。
- 2)6クラス(B1・M1・NA1・NA2・E1・E2)10分1ヒートの走行となります。

予選・単走審査

- 1)ビギナークラス ルーレット単走方式により順位決定
- 2)ミドルクラス 予選 ルーレット単走方式によりベスト4選出
審査コーナーによりスタート地点、ショートカット使用など変更となる場合があります。
- 3)エキスパートクラス 予選 ルーレット単走方式によりベスト8選出
審査コーナーによりスタート地点、ショートカット使用など変更となる場合があります。
- 4)NAクラス 予選 ルーレット単走方式によりベスト8選出審査コーナーによりスタート地点、ショートカット使用など変更となる場合があります。
- 5)参加者は必ず予選に参加しなくてはならない。参加できない場合は、リタイアとし決勝へは進めません。
- 6)コースイン後すぐに、車両トラブル等で走行できない車両に関しましては最後尾スタートとなり、最後尾からのスタートにも間に合わなかった(スタート位置につけない)場合は当該ヒート失格となります。
- 7)競技開始(先頭の車両がスタートをきった時点)からはご自身の順番にスタート位置につけなかった場合は当該ヒート失格となります。
- 8)ピットクルーのコース内の立入りは禁止とする。

ミドルクラス決勝(トーナメント)

- 1)ミドルクラスベスト4台でのトーナメント方式となる。
- 2)練習・先行・後追 各1本で勝敗を決定。
- 3)トーナメントの枠は予選2回戦通過者1位と4位、2位と3位
- 4)再対戦はは全ての対戦で原則1回までとするが審査員の判断により決定を行う。
- 5)対戦者が時間内にスタートラインに着けない場合は単独でスタートしてコースを一巡する事で次の対戦への進出権を得る事ができる。
- 6)スポッターエリアへはドライバー1名に対して1名迄可能です。スポッターエリア内に入れる時間は追走ラウンドが始まる前または、決勝中の休憩時間のみとなります。
- 7)審査中に車両トラブルがあった場合は以下の通りとする
- 8)トラブル発生で走行できないことをオフィシャルまたは、スターターに告げ車両の修理を可能とする。
- 9)オフィシャルが競技長に報告後、修理可能時間を設定(暫定5分)し、損害を受けた修理に時間がかかりそうな場合、次の対戦相手を先に行い競技を続行する。この場合、次の対戦相手が終了するまでに修理を完了しなければならず、完了しなかった場合、敗退となり、5)により進出権を得る。

NAクラス・エキスパートクラス決勝(トーナメント)

- 1) エキスパートクラスベスト 8 台でのトーナメント方式となる。
- 2) 練習・先行・後追 各 1 本で勝敗を決定。
- 3) トーナメントの枠は予選通過者 1位と8位、2位と7位、3位と6位 ……となる。
- 4) 再対戦はは全ての対戦で原則 1 回までとするが審査員の判断により決定を行う。
- 5) 対戦者が時間内にスタートラインに着けない場合は単独でスタートしてコースを一巡する事で次の対戦への進出権を得る事ができる。
- 6) スポッターエリアへはドライバー1 名に対して 1 名迄可能です。スポッターエリア内に入れる時間は追走ラウンドが始まる前または、決勝中の休憩時間のみとなります。
- 7) 審査中に車両トラブルがあった場合は以下の通りとする
- 8) トラブル発生で走行できないことをオフィシャルまたは、スターターに告げ車両の修理を可能とする。
- 9) オフィシャルが競技長に報告後、修理可能時間を設定(暫定5分)し、損害を受けた修理に時間がかかりそうな場合、次の対戦相手を先に行い競技を続行する。この場合、次の対戦相手が終了するまでに修理を完了しなければならず、完了しなかった場合、敗退となり、5)により進出権を得る。

路面状況の変化による競技の中断

- 1) 路面状況が著しく変化した場合、競技長の判断により、競技進行を一旦中断させることができる。
- 2) 競技の中断は、原則として単走では各グループ終了時、もしくはグループ内の全車が採点走行を終えた段階(グループ内の車両すべてが、おなじ本数を走り終えた時点)とする。
- 3) 天候の急変により、急激に路面コンディションが大きく変わった場合、グループ内の全車が現状の走行回数を消化していなくとも、競技を中断する場合がある。
- 4) ウエット採点の決定判断は、競技長、審判員、スターターの各地点に配置されている三者の協議に基づき競技長が決定を下すこととする。

競技中断からの競技再開

- 1) 同日の日没までを再開期限の目安とする。
- 2) 競技再開時には、かならずスターターが競技参加者に再開後の進行を案内する。
- 3) 路面変化により競技が中断された場合は、競技再開前にチェック走行をおこなう場合がある。
- 4) 再開時の走行は、中断時の走行者からおこなう。
- 5) 追走対戦中に急激なコンディション変化で中断せざるを得なかった場合には、1本目からやり直して再開する。

第20条 審査方法及び審査コーナー

審査委員により当日発表

第21条 ペナルティーについて

- | | |
|--------------------------------------|----|
| (1)ドライバーズミーティング欠席 | 失格 |
| (2)車両規定違反 | 失格 |
| (3)フラッグ無視 | 失格 |
| (4)チェッカー後ドリフト | 失格 |
| (5)他選手とのトラブル等(関係者含む) | 失格 |
| (6)同伴者名の虚偽申告 | 失格 |
| (7)オイル漏れ発生 | 失格 |
| (8)その他のペナルティーに関しては大会運営者、審査員の判断となります。 | 失格 |
- 次の練習走行枠走行禁止**

第22条 シリーズポイント

- 1) 年間総合シリーズチャンピオン・単走シリーズチャンピオンを決定するため、後記のポイントを与える。
- 2) ポイント集計には各クラスの競合は認めない。
各クラス共通(Rd.1~Rd.3)
- 3) シリーズ戦の成立は、各競技会のそれぞれのクラスが参加台数に制限される事なく成立する。
- 4) 大会事務局が飛行(撮影)を許可したドローンの落下によりウィンドウが破損し、以後の競技に参加出来なくなった場合、クラス順位にかかわらずドローン被害救済ポイントとして「17点」を与える。ただし、直前の競技にてクラス順位ポイントを獲得可能な場合、高得点のポイントを優先する。(合算はしない。)

単走順位によるポイント付与

順位	1	2	3	4	5
ポイント	20	15	12	10	8

順位	6	7	8	9	10
ポイント	6	4	3	2	1

追走トーナメントによるポイント付与

順位	1	2	3	4	5~8
ポイント	15	12	9	6	3

第23条 シリーズ表彰規定

- 1) シリーズポイントは全戦有効とし、当該年度のシリーズ表彰者を決定する。
- 2) 同ポイントによる同順位があった場合、後記の順でシリーズ順位を決定する。
 - ①上位入賞回数の多い者
 - ②出場回数の多い者
 - ③最終戦出場者

第24条 シリーズ賞典

シリーズ表彰は単走、総合各クラス3位までを原則とする。ただし、シリーズ参加台数により変更する場合がある。なお、シリーズ賞典の授与は2024年12月7日(土)開催のシリーズ表彰式にて行なう。対象者にはシリーズ順位が確定した後に詳細を通知する。

第25条 賞典について

各クラス 1位~3位:オーガナイザー賞、副賞

第26条 その他

- (1)イベントスタッフ、オフィシャルの指示に従わない選手はペナルティーの対象となり失格とする場合があります。
- (2)ピット内での喫煙はご遠慮ください。
- (3)本大会参加にあたり練習走行開始時には必ず配布されたゼッケンを両ドア付近に貼る事。

